

## 千葉県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内15例目）及び「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について

本日（1月26日（水曜日））、千葉県匝瑳市（そうさし）のあひる農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内15例目）されました。これを受け、農林水産省は、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の対応方針について決定します。

### 1. 農場の概要

所在地：千葉県匝瑳市

飼養状況：あひる（約1,700羽）

疫学関連農場：千葉県匝瑳市（1農場、約1,200羽）、茨城県かすみがうら市（1農場、約1,100羽）、埼玉県春日部市（1農場、約1,400羽）、埼玉県熊谷市（1農場、約400羽）

### 2. 経緯

（1）昨日（1月25日（火曜日））、千葉県は、同県匝瑳市の農場から、異状（産卵率の低下、食欲不振等）がみられる旨の通報を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施しました。

（2）同日、当該あひるについて鳥インフルエンザの簡易検査を実施し陽性であることが判明しました。

（3）本日（1月26日（水曜日））、当該あひるについて遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認しました。

### 3. 今後の対応方針

本日、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の防疫措置について速やかに決定します。

### 4. 農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部

日時：令和4年1月26日（水曜日）（持ち回り開催）

### 5. その他

（1）我が国の現状において、鶏肉や鶏卵等を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えております。

[https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori\\_infl\\_ah7n9.html](https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html)（外部リンク）

（2）現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、誠に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、誠に慎むようお願いいたします。

（3）今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。

**【お問合せ先】**

消費・安全局動物衛生課

担当者：星野、金子

代表：03-3502-8111（内線4581）

ダイヤルイン：03-3502-5994